

読売新聞 きょう（7月22日）のイチ押し

1面・社会面 リツイート画像「侵害」

ツイッター上の投稿画像をリツイート（転載）した際、画像の一部がトリミングによって自動的に削除されたことが著作者の権利侵害にあたるかどうか争われた民事裁判の上告審判決で、最高裁第3小法廷は21日、「トリミングによって画像からは著作者の氏名がなくなっており、リツイートは権利侵害にあたる」との初判断を示しました。

- ★ 米ツイッター社の上告が棄却され、リツイートした投稿者のメールアドレス開示を命じた2審・知財高裁判決が確定しました。
- ★ 今後、米ツイッター社が表示の仕様を変えない限り、日本ではリツイートが権利侵害と判断される可能性があります。

社会面・解説面 藤井棋聖「まだ慣れません」

将棋の最年少タイトル獲得記録を更新した藤井聡太棋聖（18）が読売新聞のインタビューに応じました。渡辺明二冠（36）を3勝1敗で下した棋聖戦五番勝負を「想定していなかった好手を指される場面も多く、勉強になった」と振り返りました。

- ★ コロナ禍の影響で6月以降、過密日程が続いています。体調管理法については「まずは寝ること。最低6時間、できれば8時間くらい。用事がないと午前9時くらいまで寝ています」と話しました。
- ★ 解説面では、プロ入り後の棋譜の中から、ファンや関係者を驚かせた「三つの妙手」をピックアップし、強さの秘密に迫りました。

他紙と比べて

読売新聞は日刊の英字新聞「The Japan News」を発行しています。生ニュースに加え、本紙読者におなじみのコーナーの英訳記事も多く、生きた英語が学べると好評です。10ページの特別面では、本紙日曜版に連載中の人気漫画「猫ピッチャー」の英語版「Neko Pitcher」（毎週土曜掲載）を取り上げています。だじゃれのオチをどんな風に訳したのでしょうか？